

## アプリ「サークルスクエア」を使った予定表の試行

多摩・田園 竹内 純一

HP サークルは、会員間コミュニケーション強化と事務の効率化のため、現在の「予定表」を、アプリ「サークルスクエア」に切り替えていく方向で合意しました。

具体的には、アプリ「サークルスクエア」の検証から始めますが、そのための有償契約の承認をお願いします。

### 予算承認事項

月額 1,980 円 + 1,100 円（広告なしオプション） = 3,080 円（年間予算 36,960 円）。

当面 2023 年度 3 月に 3,080 円。以後、毎月 3,080 円の支払い。

### 今後のスケジュール

- 「サークルスクエア」は多機能だが、最も効果が高いと思われる「予定表」から始める。
  - 始めに HP サークルメンバーが、順次、地域じゃおの世話人会などで「サークルスクエア」を使った予定表のデモを行う。（2 月～3 月）
  - 地域ごとに承認が得られたら、試験運用を始める。会員には「サークルスクエア」のアカウント取得をお願いする。（3 月中旬を予定）
  - 全地域で承認が得られた後、当面は従来通りの予定表も残す計画。（並行する期間は 2～3 か月を想定。おそらく 2024 年夏頃まで。）
- その後、順に他の業務の移行を検討します。想定される業務は以下の通りです。（時期未定）
  - じゃおニュース、運営委員会議事録、歴史年表などの保存、行事の案内、参加人数・氏名の確認など。
  - さらに、写真アルバム、動画の共有、メンバー管理、会計管理などの機能がありますので、必要に応じて検討します。
- 今後は、デジタル化による事務負担の軽減と省力化を追求する。これにより、利便性の向上と共に、事務の担い手不足の問題解決に結び付ける。
- ホームページは地域じゃお別にせず、活動を地域横断的に紹介する方向で改訂する。これによって、HP の記載内容が簡略化され、保守の手間も削減される。

### 目的

- 会員が相互にウェブを使って情報共有できるようにし、会員間のコミュニケーションを活発にする。
- 一般向けに、一つのじゃおクラブとしてのウェブを提供する。分かりやすくなる。
- IT 技術を活用して、事務の担い手不足の問題を解決する。

### 非 E メール会員への対応

HP サークルメンバーの聞き取りによると、サポートすることを前提にした場合、1/3 程度はスマホ版の「サークルスクエア」を使って予定表を見ることができそうです。最終的に約 10 名に対しては印刷物によるコミュニケーションを継続する。

## 運営委員会の討議結果

「予定表」のデジタル化試行目的での「サークルスクエア」有償版の導入に合意しました。

下記の意見がありました。

- ホームページを「会員向け」と「一般向け」に分け、「会員向け」に「サークルスクエア」を選んだと理解した。
- 現在の「予定表」は廃止の方向か？非 E メール会員対応を考えると現状を変えたくない。
- 非 E メール会員への印刷物での配布作業において、印刷枚数が増えることやカラー印刷を避けて欲しい。
- 有償版を導入しないと試行できないのか？⇒無償版では機能が限られるので「予定表」切り替えに耐えるかどうかが見極められないと回答。